**学級通信**　　高月町立七郷小学校６年生

２００６年

４月２１日（金）

**Ｎｏ．**２

平成１８年度

国語辞典の活用

　国語力の向上と、学習技能の向上、追究心の向上、語彙（ごい）力の向上などをめざして、『国語辞典』を積極的に活用していきたいと考え、昨年度の６年生でも取り組んでいた「国語辞典の活用」を今年も取り組むことにしました。

　辞典を使って言葉の意味を調べたら、そのページに付せんをはります。付せんには、調べた言葉と、その付せんが何枚目か分かるように番号を書いておきます。調べるだけだと興味関心は続きませんが、付せんをはっていくと、付せんがたまり、「辞典を使った」という実感がわいてきます。

　はじめは辞典を引くのにたいへん手間がかかりますが、何度も辞典を引くことで、辞典を引くスピードが少しずつ上がっていきます。そうなると辞典を引くことがそれほど苦にならなくなり、身近に辞典さえあれば、すぐに辞典で言葉の意味や使い方を調べることができます。

また、国語の学習指導要領（文部科学省が定める小学校・中学校・高等学校の教育課程の基準。）に、「表現したり理解したりするために必要な語句について，辞書を利用して調べる習慣を付けること。」と書かれており、小学校の内に、辞書で調べることを習慣づけておかなければいけません。

　卒業した６年生の中には、付せんを１０００枚以上もはった人もいたことを紹介し、付せん１０００枚分を見せました。１枚は薄い付せんも、１０００枚重ねると１０㎝ほどの高さになり、これだけの付せんをはることは、今使っている辞典が付せんの分だけ分厚くなり、重たくなることになります。

　さっそく、付せんを一人１００枚ずつ配り、いくつか言葉を示して、辞典を使ってみました。その時の感想を日記に書いてきてくれた人がいますので、その部分だけ紹介したいと思います。

４月１１日（火）

　（児童名）

　国語の時間に初めて辞典にふせんをはりました。だんだん付せんがたまっていくとうれしくて、辞典を引くのが楽しくなってきました。

　（児童名）

　辞典で調べたら付せんをはることをしました。　　　君が「日本」と調べたら、意味には、「我が国の名」と書いてありました。

　（児童名）

　五時間目の時間は初めて国語辞典に付せんをはりました。思っていたよりすごく楽しくて、言葉の意味が分からないときはすぐに国語辞典で調べたいです。目標はまずは100枚はりたいです。

　（児童名）

　五時間目の国語で、辞書を使っていろいろな言葉を調べてとても楽しかったです。今では14枚付せんをはっています。どんな言葉を調べたかというと、上、後ろ、演奏、鉛筆、滋賀県、下などを調べました。あまり国語辞典を使わなかったので、国語辞典を速く調べることが今はできないけれど、だんだん言葉を調べていくうちに速く調べることができたらいいなぁと思いました。その言葉の意味もよく分かるので調べるのがとても楽しいです。わたしの目標は1000枚をこえることです。まだ、1000枚にたどり着けるかどうか分からないけど、目標としてがんばりたいです。

　（児童名）

今日初めて辞典に付せんをはりました。やっぱりめざすは1000枚。今日漢字の勉強で分からない漢字を調べて付せんをはりました。

　（児童名）

　国語では国語辞典でいろいろな言葉を調べたら、そこに付せんをはっていくことをしました。ぼくは楽しくて今日で22枚はりました。

　（児童名）

　国語の時間に国語辞典で調べて、そこに付せんをはることになりました。はっていくうちにどんどん面白くなってきました。今日はった枚数は１２枚です。先生からもらった付せん100まいを早く使い切りたいです。

　（児童名）

　５時間目に国語辞典を出して、言葉をさがして付せんをはることをしました。ぼくは国語辞典を調べるのがとても楽しかったです。

　（児童名）

　今日の５時間目の国語の時間に国語辞典でいろいろな言葉をひきました。調べたところに付せんをはっていくので、その付せんがたまると面白そうだし、記念にもなるので、調べるのが楽しいです。今まで国語辞典で調べることが余り楽しくなかったけれど、今日の５時間目の授業で、辞典で調べることが楽しくなりました。これからいっぱい調べて付せんをはっていきたいし、意味などをいろいろと知っていきたいです。

　（児童名）

　今日学校で辞典で調べることを習いました。私は最初は「辞典で調べるのがおそいし、苦手だからいやだな。」と思いました。私は最初「創意」という言葉を調べました。調べたところに付せんをはります。そしたら、だんだん楽しくなってきて、５分休けいも調べていました。私の目標は、６年生の間で付せんが800枚を少しこすことです。